

第2回かわさきリノベーションまちづくり検討会 開催概要

川崎駅東口周辺を中心に、空家などの遊休化した不動産や、潜在的な地域資源を活用して課題解決を図る「リノベーションまちづくり」の検討会を行っています！

第2回検討会

日時：平成29年1月31日（火）
18時00分～21時00分
場所：オンザマークス 地下

メインテーマ：「まちの新しい食の産業」

テーマに合ったゲストをお呼びして、自身の取組をプレゼンテーションいただき、その後、メインテーマに合わせた意見交換を行いました。



まず、なるたけ店主の馬場祐介氏から、「生産者をつくる新しい飲食の形」をテーマに、食の安心と生産者や地域とが繋がるレストラン経営について、続けて、株式会社稲毛屋代表取締役の安井浩和氏から、「生産者をつくる新しい小売の形」をテーマに、早稲田の商店街で経営している「こだわり商店」の取組について、お話をいただきました。

その後、委員及び参加者の意見交換を行い、様々な意見が飛び出しました。

- ・臨海部の埋立地などで農業をやりたい。川崎南部地域は、農地がもうない。北部から南部に野菜を輸送するには大変。
- ・ネットで何でも買える世の中なので、安売り競争はしてもしようがない。選ばれるようにならないと。
- ・今は、SNSでさまざまなつながりを生むことができる。
- ・小さいビジネスをほそぼそと続けるのも良い。
- ・土が無くても、今は農業ができる。野菜は、極論を言えば、新鮮なものがうまい。川崎で地産地消できると良い。
- ・インバウンドについては、外国の人は地のモノを食べたがる。
- ・地産地消もわかるが、ビジネス的にはコスト面の課題がある。
- ・今後はハラル対応も重要。



【出席者】（敬称略）

専門家	嶋田 洋平	(株)リノベリング代表取締役
ゲスト	馬場 祐介	なるたけ店主
	安井 浩和	株式会社稲毛屋代表取締役
通年委員	石井 秀和	(株)南荘石井事務所代表取締役
	田村 寛之	川崎経済新聞編集長
	的場 敏行	(株)NENGO 代表取締役社長
テーマ委員	石井 潤	(株)GULCH 代表取締役
	石田 典朗	(株)エスフィールド代表取締役
	小泉 博司	小泉農園
	千葉 俊宏	(有)DEED 代表取締役
	寺田 哲也	(株)リーブ代表取締役
	中村 元樹	ピースホーム(株)代表取締役
	水沢 洋	サガミホールディングス(株)代表取締役社長

問合せ：川崎リノベーションまちづくり実行委員会

（川崎市まちづくり局総務部企画課）

電話：044-200-2716

FAX：044-200-3967

メール 50kikaku@city.kawasaki.jp